「公共工事コスト縮減対策に関する新行動指針」
【 施策名：（1）工事コストの低減　1）工事の計画・設計等の見直し　③ 設計方法の見直し　】

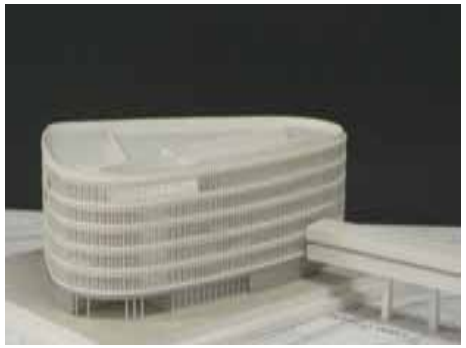
施設規模のコンパクト化

工事名：Ｔ１総合管理ビル新築工事
概　要：総合管理ビルの新築において、執務エリア等の機能及び必要面積を確保した上で、共用エリアの効率的配置等により施設規模のコンパクト化を図り、コスト縮減を図った。

効　果：	今　回		一般的なｵﾌｨｽﾋﾞﾙに換算した場合
（延べ床面積）	２２,０００㎡（▲１,７００㎡）	⇒	２３,７００㎡
（執務エリア面積）	１５,４００㎡ <７０％*>		１５,４００㎡ <６５％*>

*<　>はレンタブル比：執務エリア面積／延べ床面積

○対象工事費：５,８５３百万円、縮減額：４５２百万円、縮減率：７％
（コア数、躯体量の減、外壁の最小化）
○維持管理費の低減



総合管理ビル完成予想図